2020年1月22日

ヤマワ・フラッシュ

山和証券　調査室

1月22日号の主な内容

☆決算発表より

・ラクト・ジャパン(3139)

自由貿易の進展やアジアの乳製品市場拡大を追い風に業績拡大が継続

本資料のご利用にあたり、お客様にご確認いただきたい事項を、本資料の最終ページに記載させていただきました。ご確認の程、宜しくお願い致します。

☆説明会より

ラクト・ジャパン(3139)　東証１部

決算発表　発表日(1 月 14 日)

松本　直志

自由貿易の進展やアジアの乳製品市場拡大を追い風に業績拡大が継続

19年11月期決算は前年同期比1.2%増収、5.1%経常増益。健康ヨーグルトブームの一服に伴う脱脂粉乳の在庫調整や、冷夏などで国内事業が苦戦し、売上、利益ともに会社計画は未達になったが、アジアでの乳原料・チーズ販売が想定以上に拡大し、売上、利益ともに過去最高を更新。販売数量の増加に加えて、バターや調製品など利益率の高い製品の販売比率拡大も利益増に寄与した。

国内の乳原料・チーズ販売は数量は前年同期比2.9%増えたものの売上は0.1%減となり、会社計画未達。脱脂粉乳の在庫調整の長期化や夏季シーズンの長雨、冷夏でアイスや飲料向け需要が低迷。販路拡大の成果で販売先のすそ野は拡大し販売数量は増加。TPP11や日欧EPAなどの自由貿易制度で輸入乳製品原料への需要は着実に増加している。

アジアの乳原料販売は前年同期比9.9%増収、販売数量は13.5%増加し、ともに会社計画を超過達成。アジア地域の所得水準の向上、食の欧米化の進展で乳製品市場が拡大している。加えて、オセアニア地域では気候変動の影響により生乳生産量、輸出量が減少しており、グローバルなサプライネットワークを持つ強みを生かして、欧州産や北米産を供給し商機を獲得している。豪州の干ばつは深刻で、改善の兆しは見えない。ニュージーランドも北島では熱波と雨不足による牧草不足、南島では洪水が発生している。

アジアでのチーズ製造販売は前年同期比25.2%増収、販売数量は40.1%増となり会社計画を超過達成。アジア市場のチーズ需要拡大を追い風に、機能性や価格面でアジア市場の顧客ニーズにマッチした商品開発を進め、営業力強化も奏功し好調に推移。特に、タイでの販売が好調だった。

今期は前年同期比11.3%増収、9.2%経常増益計画。国内、アジアともに乳原料・チーズの販売が拡大すると見込む。国内乳原料・チーズ販売は前年同期比7.6%増収、販売数量は4.7%増の計画。ヨーグルト需要の回復や、国際価格が下落基調にある輸入バターの販売増、前年に伸び悩んだチーズの販売回復を想定。食肉加工品事業は2020年にスタートした日米貿易協定により、主要調達先の米国からの輸入が拡大し、売上は前年同期比30.3%増収、販売数量は38.9%増を見込む。アジアの乳原料販売は前年同期比18.2%増収、販売数量は16.0%増の計画。アジア地域の乳製品市場が引き続き伸びる見込み。今期もオセアニア産乳原料の供給が減り、追い風が続くとしている。アジアのチーズ製造販売事業は、需要は引き続き拡大するが、工場の生産能力が限界にきているため売上は前年同期比5.6%増、販売数量は4.4%増にとどまる計画。生産能力の拡充を進めており、年後半に生産拡大を見込む。

22年11月期目標の中期経営計画では売上1,410億円、経常利益35億円の達成を目指す。国

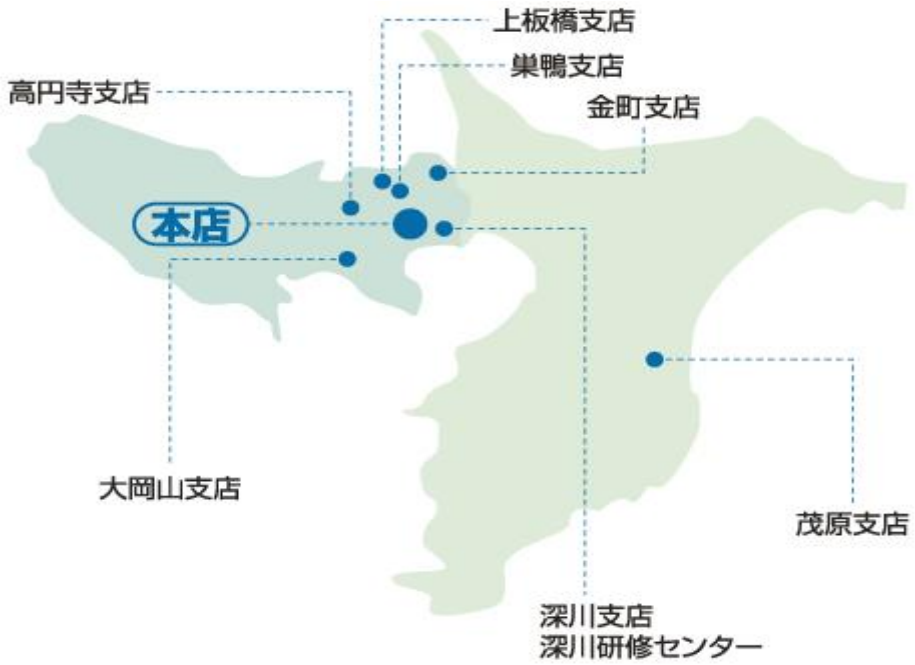
本資料のご利用にあたり、お客様にご確認いただきたい事項を、本資料の最終ページに
記載させていただきました。ご確認の程、宜しくお願い致します。

内の乳製品原料の不足、関税引き下げによる輸入増加、アジア乳製品市場の拡大が追い風。これまでの中期経営計画の目標値は常にクリアしており、会社想定を上回るスピードで成長している。日米貿易協定、TPP11、日欧EPAも事業拡大に追い風。米国は乳原料・チーズの生産余力が豊富で、米国の事業者も輸出に積極姿勢。米国では牛乳から豆乳、アーモンド飲料へ需要がシフトしており、酪農農家は輸出向けに経営規模を拡大させる余地がある。天候もよく穀物飼料も安いので、米国からの調達を拡大させる方針。

本資料のご利用にあたり、お客様にご確認いただきたい事項を、本資料の最終ページに
記載させていただきました。ご確認の程、宜しくお願い致します。

■ ■ ■　山和（やまわ）証券店舗網　■ ■ ■

本店営業部	(03)3668-5412	〒103-0026	中央区日本橋兜町 1-8
金 町 支 店	(03)3600-6681	〒125-0041	葛飾区東金町 1-22-9
高円寺支店	(03)3311-1171	〒166-0003	杉並区高円寺南 3-58-25
大岡山支店	(03)5754-5523	〒145-0062	大田区北千束 3-28-1 パークホームズ大岡山ラヴィアンコート 1F
巣 鴨 支 店	(03)3918-6311	〒170-0002	豊島区巣鴨 3-33-2
上板橋支店	(03)3935-0311	〒174-0071	板橋区常盤台 4-22-12
深 川 支 店	(03)5600-7891	〒135-0005	江東区高橋 11-1
茂 原 支 店	(0475)25-1151	〒297-0023	茂原市千代田町 1-6 茂原サンヴェルプラザ 1F



〇金融商品取引法に基づく表示事項

◇商号：山和証券株式会社　　金融商品取引業者：関東財務局長(金商)第 190 号
　加入協会：日本証券業協会

◇ご投資にかかる手数料の概要およびリスクについて

・国内上場株式等を購入する場合は、約定代金に対して最大 1.1990%（ただし約定代金 230,000 円以下の場合は最大 2,750 円)の委託手数料をいただきます。

・国内上場株式等は、価格の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、発行会社の信用状況の悪化等により投資元本を割り込むおそれがあります。商品ごとに手数料等及びリスクは異なりますので当該商品の契約締結前交付書面をよくお読みください。

〇山和証券免責事項

・本アナリストレポートは、投資の参考となる情報提供を目的としたものであり、特定の有価証券の売買あるいは特定の証券取引の勧誘を目的としたものではありません。投資の最終決定は投資家ご自身の判断と責任でおねがいします。

・本アナリストレポートの全部もしくは一部を引用または複製、転送等により使用することを禁じます。

発行　山和証券調査室